

世の中の仕組みを知ろう

五行学説

2024.6.17 グループレッスン

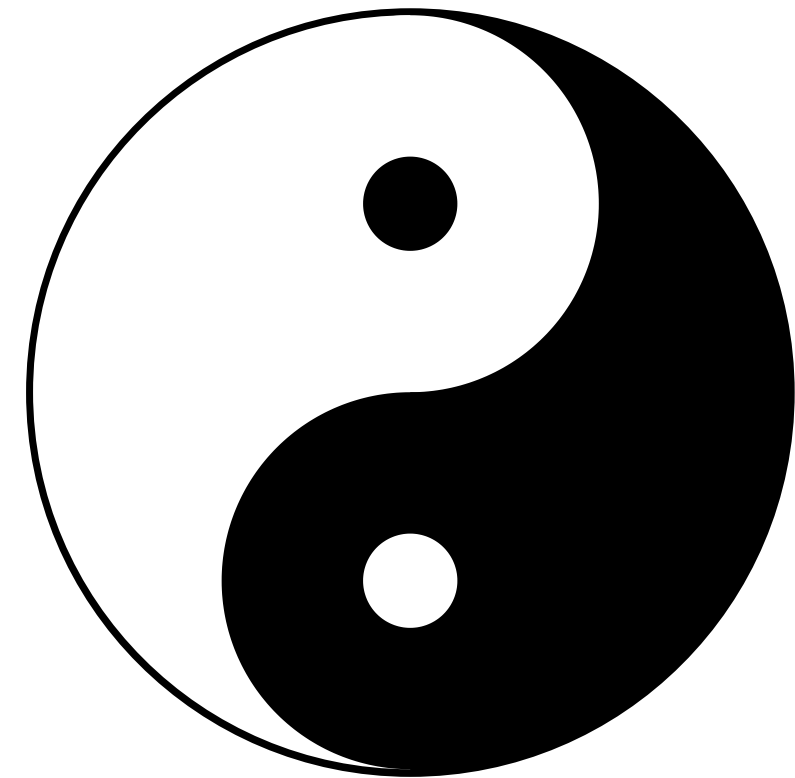
前回のおさらい

陽

運動、外向、上昇、温熱、明、無形、
気、功能、興奮、推動、男性

陰

静止、内向、下降、寒冷、暗、有形、
物質、抑制、凝集、湿潤、女性



陰陽論の誕生

易経

今から2500年前に孔子により完成したといわれている中国の古典。



易の三義

変易

森羅万象、全てのものは変化創造し続ける。

不易

変化には必ず普遍の法則が伴う。

簡易

その変化の法則性を理解すれば、天下の事象も推測しやすく、わかりやすいものになる。

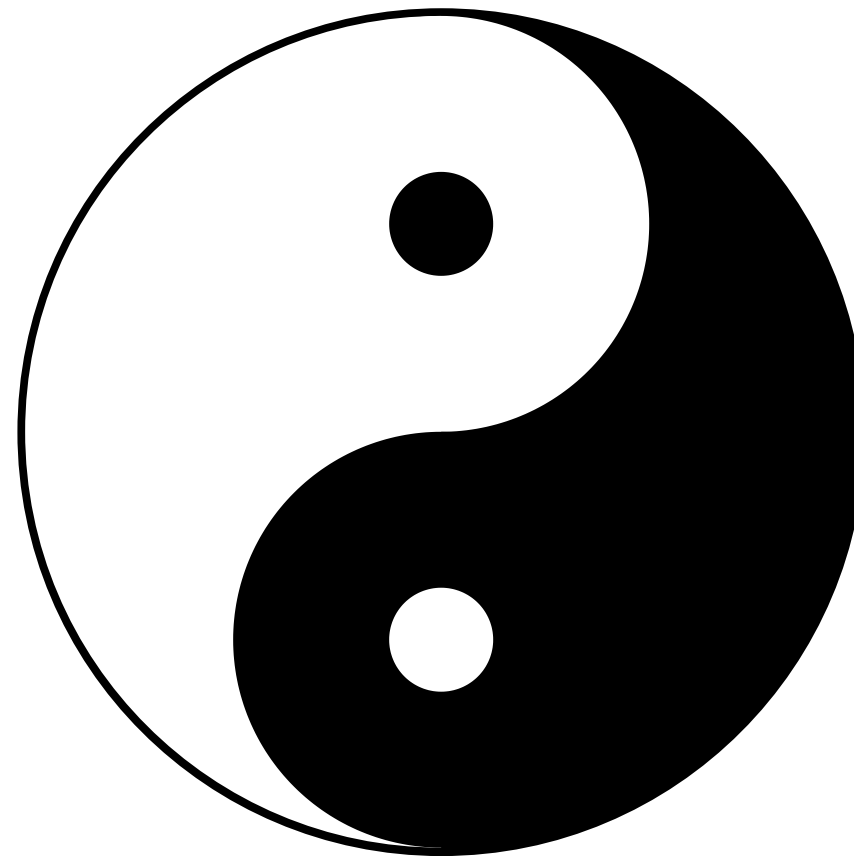
陰陽の基本的法則

① 陰陽交換

② 陰陽互根互用

③ 陰陽対立制約

④ 陰陽消長平衡



⑤ 陰陽相互転化

⑥ 陰中の陽、陽中の陰

⑦ 相対的な陰陽

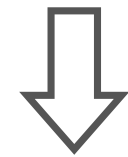
陰陽にグラデーションをつけたのが 五行学説



五行とは？

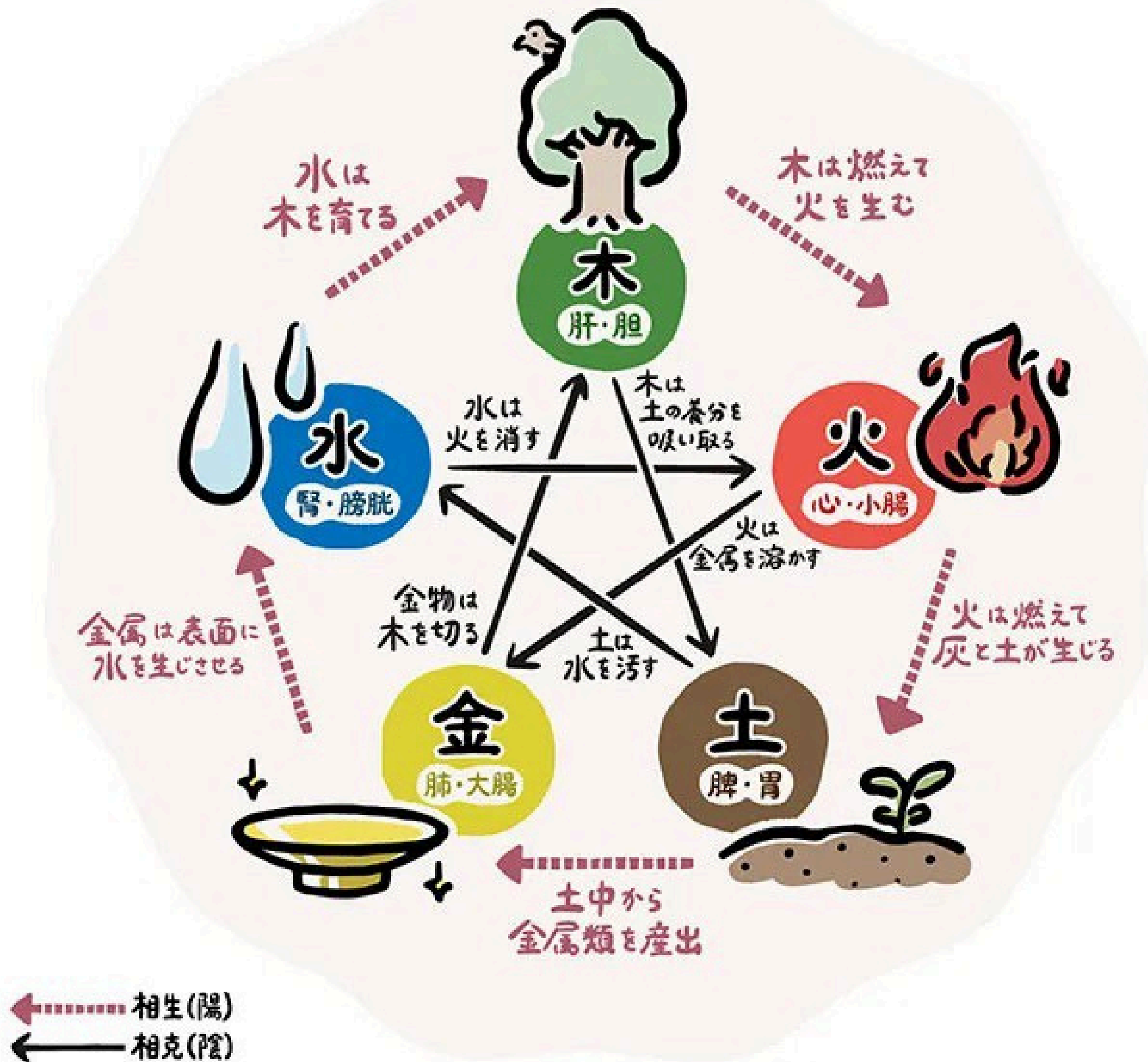
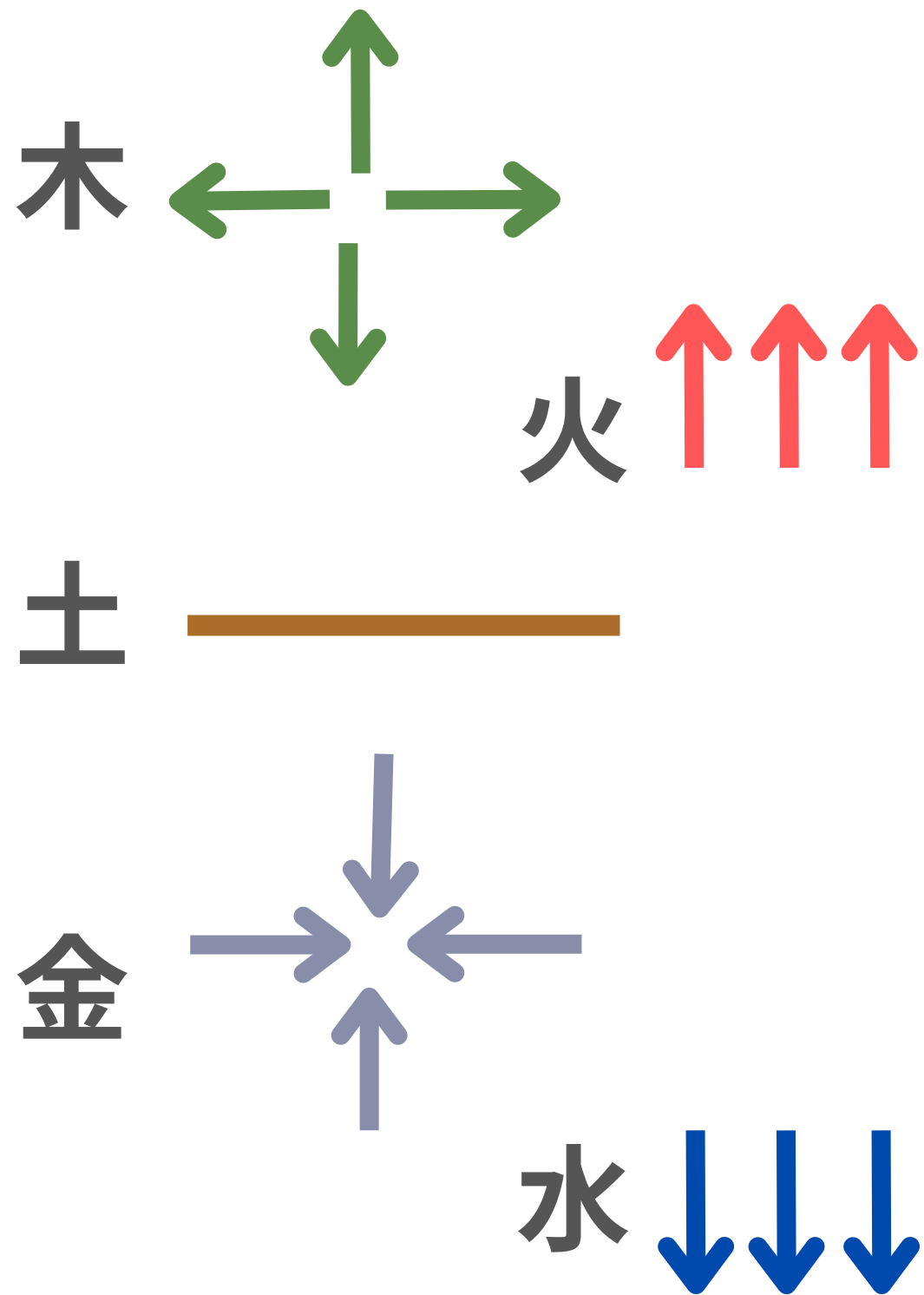
五 ... 5つの異なる種類の**気**

行 ... 運動、運行、変化



属性と関係性で**宇宙の法則**を解説

五行学説



五行と関連する身体の部位	五行	木	火	土	金	水
	五臓 <small>(心包を加えて六臓と呼ぶこともある)</small>	肝	心	脾	肺	腎
	五腑 <small>(五臓に対応する腑)</small>	胆	小腸	胃	大腸	膀胱
	五官 <small>(五臓の病気があらわれる部位)</small>	目	舌	唇	鼻	耳
	五主 <small>(五臓のつかさどる臓器)</small>	筋	脈	肉	皮	骨
	五液 <small>(五臓が病んだ時に変化がある分泌液)</small>	涙	汗	涎	涕	唾
	五華 <small>(五臓の変調があらわれる部位)</small>	爪	面	唇四白	毛	髪
	五神 <small>(五臓に宿る精神)</small>	魂	神	意	魄	志
を五臓にも変調	五季 <small>(五臓が属する季節)</small>	春	夏	長夏	秋	冬
	五惡 <small>(五臓が嫌う外気)</small>	風	熱	湿	寒	燥
	五勞 <small>(五臓を病みやすくする動作)</small>	行	視	坐	臥	立
五臓が変調した際の症状	五色 <small>(五臓変調の際の皮膚の色)</small>	青	赤	黄	白	黒
	五志 <small>(五臓変調の際の感情)</small>	怒	喜	思	憂	恐
	五動 <small>(変調時にみられる症状)</small>	握	憂	噦	咳	慄
	五病 <small>(変調時にみられる動作)</small>	語	噫	吞	咳	欠
	五臭 <small>(変調時の体臭・口臭)</small>	そう	焦	香	せい	腐
	五味 <small>(変調したとき好む味)</small>	酸	苦	甘	辛	鹹
	五声 <small>(変調したときの声)</small>	呼	笑	歌	哭	呻

五行と五徳



五行と性格



五行と臓器

